

パクリタキセル weekly 療法

FN:低 催吐性:軽

診断名:胃癌

○投与スケジュール(1コース28日間)

Day1,8,15(点滴):パクリタキセル(PAC) div 80mg/m²

(1コースDay1投与の始め10分はゆっくり)

○注意事項:

- ・過敏反応予防のため、必ず前投薬を行うこと。
 - ・点滴セットを確認すること(塩化ビニルを含む器具は使用できない)
輸液バッグまたはボトル、チューブ、フィルター、留置針を確認すること。
 - ・投与後血管外漏出がないか確認すること。(硬結、壊死を起こす可能性があるため)
 - ・投与後1時間は、頻回にバイタルサイン(血圧、脈拍数)のモニタリングを行うこと。
(特に投与後10分以内は注意が必要)
- ☆末梢神経障害の症状軽減の目的に、リボトリール 0.5mg 分1眠前(適宜増量)が使用できる。他の治療薬としてビタミン B 群(メチコバル、ピドキサール)、牛車腎気丸などがある。